

2017年3月31日
日立金属株式会社

株式会社日立金属アドバンストマシニング設立について ～素形材機械（切削）加工事業を強化～

日立金属グループで素形材^{*1}の機械（切削）加工を事業とする株式会社真岡テクノス（本社：栃木県真岡市、以下、MTS）と株式会社オートテック（本社：福島県いわき市、以下、AT）が2017年4月1日付で合併^{*2}し、株式会社日立金属アドバンストマシニング（本社：栃木県真岡市 以下、日立金属アドバンストマシニング）として新たな一歩を踏み出します。日立金属アドバンストマシニングは、経営効率化、研究開発体制構築、製品構成に合わせた柔軟な生産体制構築を行うことで、日立金属グループの素形材事業の競争力強化と顧客提案力強化の一翼を担います。

1. 背景および概要

日立金属グループは、素形材事業の強化、成長のために、鑄造技術のみならず、材料開発、構造設計、機械（切削）加工、表面処理、製品評価技術を蓄積し、付加価値の拡大による差別化を推し進めています。特に機械（切削）加工は、生産効率向上の要であるだけでなく、素形材の機能や軽量化を追求する中で加工難易度も高くなっており、競争力強化のための重要工程となっています。

そこで、日立金属グループで素形材の機械（切削）加工を事業とする MTS と AT が合併し、日立金属アドバンストマシニングを設立することとしました。

日立金属アドバンストマシニングは、製造設備・人的リソースの有効活用をはじめとする経営効率化や、研究開発体制の構築、製品構成（プロダクトミックス）に合わせた柔軟な生産体制構築を行うことで、素形材機械（切削）加工事業において日立金属グループの中核となり、素形材事業の競争力強化と顧客提案力強化の一翼を担います。

さらに将来的には、鑄鉄以外の素形材の加工事業も視野に入れ、新分野にも積極的に挑戦してまいります。

2. 会社概要

称	号	株式会社日立金属アドバンストマシニング
本 社 所 在 地		栃木県真岡市鬼怒ヶ丘 13 番地
代 表 者		代表取締役社長 大木 伸一郎
資 本 金		8,000 万円（日立金属株式会社 100%出資）
事 業 内 容		素形材の機械（切削）加工
従 業 員 数		約 100 名
事 業 所		栃木県真岡市、福島県いわき市



真岡事業所



いわき事業所

以上

【報道機関からのお問い合わせ】日立金属株式会社 コミュニケーション部 担当 南 TEL 03-6774-3072

*1 素形材：金属などの素材に、鑄造、鍛造などの方法により形状を与えた部品、部材

*2 合 併：株式会社真岡テクノスを吸収合併存続会社、株式会社オートテックを吸収合併消滅会社とする吸収合併方式により合併

(ご参考)

株式会社真岡テクノス会社概要

本 社 所 在 地	栃木県真岡市鬼怒ヶ丘 13 番地
設 立	1975 年 8 月
資 本 金	8,000 万円（日立金属株式会社 100%出資）
事 業 内 容	自動車用鋳物部品の製造・販売

株式会社オートテック会社概要

本 社 所 在 地	福島県いわき市常磐水野谷町亀の尾 85 番地の 5
設 立	1993 年 6 月
資 本 金	2 億円（日立金属株式会社 100%出資）
事 業 内 容	自動車用鋳造、鍛造部品の製造・販売